

合唱団の皆様、お元気ですか？

コロナ禍も収まる気配もなく第二波到来も予測される中、合唱の練習スタイルも少人数制から7月からは半数限定に向けて少しずつではありますが舵をきりはじめました。しかしこれは安全が保証されたからではなく最大限の注意と準備をしてということと言うまでもありません。ぜひお一人お一人が自分の健康状態をまた家庭環境、社会環境を考慮しての参加であってください。

合唱指揮者、事務局として考えていることを下記に記しました。参加する場合の参考にしてください。なお家の練習用に第二弾の練習用DVDの制作にもはいるました。練習に参加できない方に利用していたがければ嬉しい限りです。DVD制作費は練習が中止になった分でまかなっております。

合唱団の皆さんにお願い～すでに各自で行っていることと思いますが、更に通常の生活で気をつけてください。

(1) 日常の健康管理 ※東京都合唱連盟のガイドラインや新日本フィル試演の様子を参考にしています

① 健康管理シートで記録をする(個人で行うもので、下記(4)感染が発生した場合に保健所等からの要請があった場合のみ提出してください)⇒合唱団で簡単なフォーマットを用意しましたが日記やメモなどでも構いません。

- ・平熱を把握し、それらより1度以上の変化があった場合は医療機関に相談・受診をする
 - ・通常と違う体調の変化が見られた場合は練習を休み、必要に応じて医療機関に相談・受診をする
- 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等

② 感染症の予防

- ・最大の感染機会である人同士の接触を減らすため、不要な外出・遠出、特に人混みを避ける
- ・手洗い・手指の消毒をまめに行う

マスクの着用はウイルス保持者からの感染拡大防止には一定の効果が期待される。本感染症では発症前2日間や無症状からの感染可能性が指摘されており、人との距離を保つことが難しい場合や、屋内においては着用することが望ましい。ただし、熱中症などには十分に注意し、着脱をする

(2) 本感染症への本人及び近親者の罹患が疑われる場合

本人はもちろん同居家族、同僚など日常的に接する機会の多い人に(1)-①に見られるような体調の変化などが見られた場合は、外出や練習参加を見合わせる

(3) 練習会場でのお願い

① 全会場共通

入場時に 手指消毒、検温、名簿のチェックをお願いします。また手洗い、うがい等に心がけて下さい。

ご自分の使用する椅子は決めて下さい。前向きの椅子に座り、横向きの椅子に荷物を置いて下さい。

接近しての大きな声での会話は控えて下さい。

前半の練習終了後は各自持参のウエットティッシュでご自分の使った椅子を拭いて下さい。(ウエットティッシュは事務局でも用意しています)使用済みのウエットティッシュは出口で回収します。

② カンマーザールの場合

エレベーターを使用の場合は4人までとしてください。

後半の練習に参加の方は、階段の端に1列に間隔をあけて並んでお待ちください。または3階、1階にてお待ちください。

前半の練習参加の方が退出してからご入場ください。

6/28に7月からの練習用に
椅子の配置を検討しました



③ 東京芸術劇場、雑司が谷等の場合

パーテーション等の設置、撤収が必要となりますので、これまで同様充分気をつけてお手伝いをお願いします。

④ 練習費等の納入について

感染等のリスクを軽減するため、今後練習費等の入金には封筒にパート、名前、金額、練習費用か制作基金かなどを明記の上、入金票&領収書と一緒に事務機の箱に入れて下さい。領収書は後日お返しします。今後チケット等の取り扱いが始まる際には、また新たにお知らせいたします。

⑤ 筆記用具は各自のものを使って下さい。原則として楽譜の貸し出しは致しません。

(4) 感染が発生した場合、保健所等の機関より指定された範囲の練習出席記録を提出します。そのためにも必ず出席簿のチェックをお願いします。個人情報取り扱いについては留意いたします。